

# ジャパンホートビジネス株式会社（植木・盆栽等の輸出）東京都江東区

＜海外展開のきっかけ＞ 国内での需要が伸び悩む中で、海外における植木・盆栽ブームに着目。  
＜成功のポイント＞

- 国内外の仲介業者を極力省き、生産農家に出来る限り還元する流通網を構築。
- 生産農家から買い上げた庭木等を、同社圃場において隔離栽培を行い、輸出国ごとに異なる検疫条件に対応し輸出を実施。



## 【事業者概要】

売上高1.5億円、従業員5人、資本金1億円

主力商品：植木・盆栽、錦鯉、切り花、庭石・灯籠

進出先国：ドイツ、オーストリア、ロシア、中国等

中国や欧州への輸出のノウハウを活かし、国内1次産業者（農林業生産者）の販路拡大に貢献することを目的として設立。農林水産省「農林漁業成長産業化ファンド」にて、「ちば農林漁業6次産業化投資事業有限会社責任組合」からの出資案件第一陣に採択され、欧州を中心に世界に展開。

## 【経緯】

平成25年9月 「農林漁業成長産業化ファンド」の全国第一号案件として、「ちば農林漁業6次産業化投資事業有限会社責任組合」の出資の元に設立。

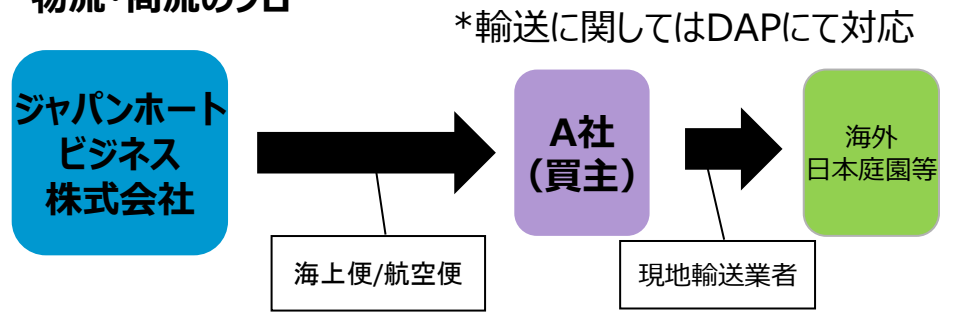
平成26年5月 ドイツの日本庭園との協力の下、同社の“SHOW WINDOW”として庭木等の商品陳列を実施。

→上記の効果により、ドイツを中心に5,000万円の輸出に成功。

平成27年7月 海外バイヤー向け専用サイトを立ち上げ。

→上記の結果、海外から個人の愛好家から直接問合せの増加。

## 物流・商流のフロー



## 【経営者から】

- オススメの支援施策  
地域ネットワーク活用海外展開  
支援事業

- ひと言

我々の使命は、より良い生産者から高品質の商品を探し出し、面倒な検疫や貿易手続の手間を生産者に代わって行うことにあります。

また未だかつて紹介されていない海外マーケットに展示会・商談会を通して多くの業界人・愛好家に見て頂き、良さをわかってもらうことにあります。

海外の販路拡大は時間と労力のかかる地道な作業ですが、忍耐強く取り組むことが必要だと考えます。

